



2021-22 年度  
国際ロータリー会長  
シェカール・メータ

# Weekly Report Niigata



2021~22 年度  
新潟ロータリークラブ会長

石橋 正利



新潟 RC 4月第 4例会 (2022.4.26) (Zoom 例会併催) No.3411

## (1) ロータリーソング「それでこそロータリー」

ピアノ演奏

## (2) 石橋 正利会長挨拶

行年93歳でお亡くなりになられた、1990 年度新潟 RC 会長であった関昭一さんのお別れの会が、先週、土曜日に開かれました。前新潟青陵学園理事長・前新潟県生産性本部会長などを勤められました。ご冥福をお祈り申し上げたいと思います。黙祷。

21 日(木)に職業奉仕委員会主催で、起業から、わずか2年で事業を急成長させた矢口仁氏の講演会「起業から企業へ、そして事業承継」が開かれました。

まずは、コロナ禍に必要とされるものを提供しようとする経営姿勢の結果、ドコモ・テレビ朝日・花王などの大手からも仕事の依頼が来る企業に成長させたのです。

さらに、コロナ禍で解雇されたナイトワーカーを、事務職や秘書などとして復職させる人材紹介事業を開始すると同時に、コロナでテナントが撤退した優良物件に着目し、飲食事業を開始し、現在、都内で9店舗を展開しています。驚きです。

そして、個人で考えるチカラと、チームで考えるチカラを身につけさせようとゲームで学ぶ、STEM 教育カリキュラムの教育事業も始められています。STEM 教育とは、子どものうちからロボットや IT 技術に触れて「自分で学ぶ力」を養う新しい時代に欠かせない教育方法です。国の将来のためには、大切な事業なのです。

最後に、個人的なご報告ですが、先月のロータリー地区大会で、記念講演をされた渡辺雅司氏が代表をされている榎船橋屋本店に行ってお客様が列をつかって並んでいたのには、びっくり。元祖くず餅を食べてみましたが、美味しかったです。

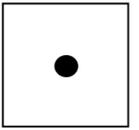
では、「創業 1805 年の老舗和菓子店・伝統と革新の幸せ経営術」の映像をご覧ください。8 代目を継いだ当初は、トップダウン型で老舗を改革したところ、退職者が続出した失敗体験から、社員の自主性を大切に、皆でつくる組織に変えて行かれたことが伝わってきます。渡辺氏は、自著「Being Management」の中で、「売上・利益の拡大による成長の目的」の会社から、「関わる人を幸せに

することが目的」の会社に変え、「自社の強みであるリソース」と向き合ったことで、就職希望者が 1 万 7000 人も殺到し、経常利益が 6 倍に跳ね上がったと書かれています。

では、お聞きします。皆さんの会社の社員さんは、売上・利益至上主義になっていませんか。そして、改善活動の焦点が、例えば、目標の達成率が 90% だった時、なぜ達成できなかったのか、未達成率 10% にスポットを当てていませんか。なぜ 90% まで達成できたのかにも是非スポットを当ててもらいましょう。

右の図を見て下さい。

「何が描かれていますか？」と問われたなら、大半の方は黒い丸とお答えになるでしょう。しかし、目に映っているのは黒い丸だけではなく、周囲の白いスペースも映っているのですが、目立つものしか認識しないのです。普段、褒められることが殆ど無く、ダメ出しされることが多いのもこの事が理由です。私たちは、「字が書ける、挨拶ができる、遅刻しないなど、大半の事はやれているが故に出来て当たり前」となる一方、「足りない能力や仕事内容が目立つ」から、ダメ出しされることになるのです。ぜひ、周囲の白いスペースに目を向けて、ちょっとでも「成長している点」や「貢献している点」を認め合いましょ。自分に対しても。



## (3) ビジターの紹介

- ・孫犁冰君 (新潟東 RC 幹事)
- ・品田史夫君 (新潟東 RC)
- ・保刈玲子君 (新潟東 RC)

## (4) 孫犁冰新潟東クラブ幹事より IM 案内

日 時 令和4年6月26日(日)  
受 付 14:00 ~ 開 会 15:00  
セミナー 15:20 ~ 17:10 休 憩  
懇 親 会 17:30 ~ 19:00  
2. 会 場 ANAクラウンプラザホテル新潟  
新潟市中央区万代 5-11-20 TEL:025-245-3333

(5) 高橋 康隆ゴルフ同好会会長報告

2022年4月24日(日)当クラブ最初のコンペが紫雲ゴルフ場で開催されました。優勝は本多晃さんでした。



(6) 本多晃君よりゴルフコンペ優勝の御挨拶

(7) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(高橋 秀樹委員)

石本隆太郎君 ウクライナ寄付

酒井 昌彦君 ウクライナ寄付

本多 晃君 ポリオプラス寄付

米山奨学会寄付発表(織戸 潔副委員長)

本多 晃君 石橋 正利君

石本隆太郎君

青少年育成基金寄付発表(本間 利夫委員)

高橋 康隆君 本多 晃君

小飯田 澄雄君

(11) 4月 26日の例会参加率

会員数	算定対象者	出席者	参加率
86	84	64	76.19

Zoom 参加者 11名

(8) ニコニコボックス紹介(本多 晃委員長)

・宮島多佳子君 メンバーに恵まれお天気にも恵まれて 24日は、とても楽しい1日でした。感謝してニコニコします。

・本多 晃君 昨日のコンペで優勝させて頂きました。次回こそベスグロを取ることを祈念してニコニコします。

(9) 幹事報告(内山 博之)

・2022年決議審議会決議案提出を希望される方は5月6日までに 幹事または下記事務局へメールにてお送り願います。5月10日に開催されます理事会に上程致します。

・IM(令和4年6月26日)の詳細案内を近日中にお送りします。50%以上の登録希望を頂いておりますので、是非、ご出席ください。

・6月18日(土)ロータリー奉仕デー「海岸清掃」を実施します。近日中にご案内をお送り致します。

5日3日は祭日につき例会は開催されません

5月10日は第一例会につき卓話はございません

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>

(10) 卓話 「トキエアの展望」

新潟ロータリークラブ、退会挨拶と会員スピーチ

仙石 正和（事業創造大学院大学）

(1) 約8年間弱ですが、お世話になりました。ありがとうございました。

新潟医療福祉大学の山本先生とBSNの竹石さんのご推薦で入会させていただきました。入会の説明会で、小山さんから、例会には欠席しないようにと言われたことがつい昨日のように感じられます。その後、小山さんからは、ロータリーの様々な資料を頂戴して、読んでくださいと言われ非常に勉強になりました。最初、RCは、ある種の宗教団体かと感じたこともありました。後にその精神がだんだん分かってきた次第です。徳永昭輝先生とは、同郷で、しかも同じ年度に新大に入学したことが分かりました。入学時同じく、新大の六華寮に申し込みましたが、競争倍率が高く、私は入寮ができず、徳永先生は入寮できその後、寮長として、活躍されました。最近、徳永先生、務台さんなどを含めて新潟RCの同郷の方々との、「信州の会」（会長：徳永先生）を設立して楽しんでいます。

「真面目だけが取り柄」の私に、佐藤（伸）さんが、時々新潟の芸子さんの資料やそれにかかわる小説を教えていただくなど、RCで、真面目だけの自分から、少しは成長したのかな、と感じている今日この頃です。私の退会后、後任の五月女学長が、入会させていただくことになっています。事業創造大学院大学を引き続き、よろしく願いいたします。

(2) 会員スピーチ「サービス、アントレデザイン、起業家国家」について。

数日前に、内山幹事からお電話を頂き、本日の会員スピーチの方が急に都合が悪くなり、代理で何か、スピーチをお願いできないかとのことでした。丁度、大学で最終講義をしたばかりでしたので、その一部に関係したお話をさせていただくことにいたしました。

- ① 多くの職業は利己と利他の間でのバランスの上で、成立しているようです。RCでの職業奉仕の概念はさまざまな解釈があるようですが、たまたまWebで調べましたら、あるロータリアンが「職業奉仕は顧客満足度を上げるサービスと考える」としてありました。
- ② 第1次：第2次：第3次産業の比は70年前と現在とのでは大まかに次のように変化しています。45%：25%：30%（70年前） から 4%：25%：71%（現在）。第1次産業が減り、第3次産業つまりサービス産業が増えています。第1次産業がこんなに減少して、良いのだろうかと言うことは、気になるところです。ところで、サービスとは、どのようなことを言うのでしょうか。サービスという概念を専門とする「サービス学会」では、サービスの定義を大まかに「提供者と受容者が価値を共創する行為」としています。サービスは、サービスを提供するものと受けるものとが共同して創っていく行為としているのです。この時、サービスを受けて、良かったと思うかどうかは、個々の人間の価値判断によるでしょう。
- ③ 第1次、第2次、第3次産業いずれでも、人間の価値判断で、モノやコトの価値が決まってきます。令和4年1月に、産業界の代表団体の一つである経済同友会から、第18回企業白書「人間及び人間社会の本質的欲求と企業経営 ～非連続な環境変化と継続的価値創造～」が、出されました。そこでは、人間の本質的欲求へのアプローチを脳科学、デジタル技術を使い、科学

的に行い、人間がどのようなことに価値を感じるかを継続的に行うことが、価値創造に繋がると主張しています。この考えは、デザイン教育の重要性を述べたものと考えられ、事業創造大学院大学が掲げる、「アントレデザイン」の旗印にそのまま通じています。この考えは本学では、ずっと前から、世界の流れを見ながら、行ってきたことであり、ようやく日本の産業界がそのことに気がついたことに、嬉しいような気持ちとなりました。

- ④ 令和3年11月に、内閣官房から、「緊急提言：～未来を切り拓く「新しい資本主義」とその起動に向けて」が発表になり、国は「ミッション志向」として「起業家国家」に向けて、終戦直後に続く第二の起業ブームを起こすことを目指さなければならないとしています。そのための政策として、例えば、「10兆円規模の大学ファンド」が提案されました。最近のDX（デジタルトランスフォーメーション）の普及は従来の産業の生産性をあげることを目指しています。生産性をあげることは少人数で同じ製品（モノやコト）が完成することになり、余裕のある人々が新しい産業に参加できることになることもその要因の一つでしょう。その他、ユニコーン企業が日本になかなか出現しないこともあるでしょう。
- ⑤ これに呼応するように、先日の令和4年3月に、日本経済団体連合会から、「スタートアップ躍進ビジョン ～10X10X を目指して～」が発表され、新潟出身の南場智子（経団連副会長、株式会社ディー・エヌ・エー創業者、代表取締役会長）さんが、記者会見して、スタートアップ庁の創設、2027年までに国内スタートアップを10万社、「ユニコーン企業」を100社に増やす、との方向性を示しました。
- ⑥ 大学ファンド10兆円に関して、先日、総合科学技術・イノベーション会議（総理大臣を議長とする科学技術の司令塔。日本学術会議の梶田会長（2015年ノーベル賞）も議員の一人）の、上山隆大先生（同常勤議員）が3月22日、日本記者クラブで日本の科学技術の復活について講演されていました。
- ⑦ 一時期、ジャパンアズナンバーワンであった日本の産業界の現状がどうもアジアの隣国に比較しても、低迷状況にあることが、最近報道される中で③、④、⑤の同友会、政府、経団連のそれぞれの動きがあり、科学技術や大学に期待が大きくなっていることが分かります。そのことに応えるべく、上山隆大先生の講演があったというように理解されました。この講演をお聴きしながら、上山先生が妙に真剣にお話しされる姿を拝見して、心の中で「もっと肩の力を抜いて頑張ってください」とエールを送った次第です。
- ⑧ 新潟RCの方々は、新潟の産業界のリーダであり、大成された方々の集まりと伺っています。上述のことは既にご存じのことばかりであろうと思いますが、グローバル化の中でコロナ禍、ウクライナ問題など、そして日本の産業界の停滞が社会の人々の日々の生活に直接かかわっていることを考えると、RCの存在は、ますます重要となると思います。RCの発展と皆様のご健勝を祈り、退会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。